

平成30年 5月21日

公立大学法人奈良県立医科大学  
キャンパス整備推進室長

質問回答書

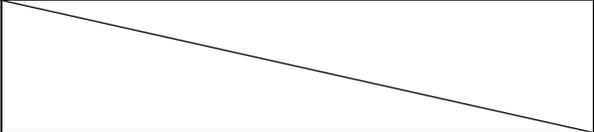
次の 工事 について下記のとおり回答します。

工事番号：工（キ）第30-3号

工 事 名：奈良県立医科大学附属病院A棟改装工事（機械設備工事）

No.	質問内容	回答内容
1	技術提案書等での施工計画に係る技術的所見に関し、品質管理①の評価内容において、再使用するエアコンの維持管理性を確保するための具体的な工夫と記載されていますが、再使用するエアコンの維持管理性の確保とは、能力の確保と考えればよろしいでしょうか。 或いは製品寿命の延伸と考えればよろしいでしょうか。	技術提案書の評価に影響がある質問のため、回答することができません。
2	技術提案書等での施工計画に係る技術的所見に関し、品質管理②の評価内容において、再使用する給気ダクトの維持管理性を確保するための具体的な工夫と記載されていますが、再使用する給気ダクトの維持管理性の確保とは、ダクト機能の確保と考えればよろしいでしょうか。 或いは経年使用により発生する問題の回避と考えればよろしいでしょうか。	技術提案書の評価に影響がある質問のため、回答することができません。
3	技術提案書等での施工計画に係る技術的所見に関し、品質管理③の評価内容において、配管設備に関して維持管理性を確保するための具体的な工夫と記載されていますが、配管設備に関して維持管理性の確保とは、配管機能の確保と考えればよろしいでしょうか。	技術提案書の評価に影響がある質問のため、回答することができません。

	<p>或いは配管のメンテナンス性の確保と考えればよろしいでしょうか。</p>	
4	<p>技術提案書等での施工計画に係る技術的所見に関し、品質管理④の評価内容において、環境負荷（騒音）を軽減するための具体的な工夫（ダクト切断時）と記載されていますが、ダクト切断は、撤去ダクトの切断時と考えればよろしいでしょうか？或いはダクト新設時と考えればよろしいでしょうか。</p>	<p>技術提案書の評価に影響がある質問のため、回答することができません。</p>
5	<p>M-1 特記仕様書(1) 仮設工事において工事用水及び工事用電気は構内既存の施設は利用できないと記載されています、工事用水及び工事用電気は別途建築工事より無償で供給して頂けるものと考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>工事用水及び工事用電気は別途建築工事より無償での供給ではありません。各受注者（建築工事・電気設備工事・機械設備工事）間で調整のうえ、監督員及び施設管理者と協議してください。</p>
6	<p>上記仮設工事は本工事の場合、仮設給水計画図・仮設電気計画図が有りませんので各々の計画図のご提示をお願いします。 また仮設工事の工事区分としては、仮設給水は機械設備工事、仮設電気は電気設備工事と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>各受注者（建築工事・電気設備工事・機械設備工事）間で調整のうえ、総合仮設計画提出時に監督員及び施設管理者と協議してください。</p>
7	<p>M-1 特記仕様書(1) 仮設工事において足場・さん橋類は本工事で設置するに●印が記載されていますが、M-115 工事区分表の記号 36 共通仮設足場工事は建築工事と記載されています、足場・さん橋工事は工事区分表を正とし共通仮設足場は建築工事と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>M-117～120 に記載の仮設工事については、建築工事としますが、M-66 に記載の機械設備工事のみで使用する仮設足場工事については本工事とします。</p>
8	<p>M-2 特記仕様書(2) 自動制御において、●印が記載されていませんが、工事項目内訳書には、自動制御設備が記載されています。M-19 の空調機 AC-17,18 の記載の内容と M-26～31 のリモコン配線工事が自動制御工事に該当すると考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>工事費内訳書を正として下さい。また、M-19 に記載の内容のみ自動制御設備に該当するものとし、M-26～31 に記載のリモコン配線工事については、空気調和設備の配管設備に該当するものとしします。</p>

9	<p>M-2 特記仕様書(2) その他 はつりの取扱い準備において無破壊検査でX線撮影方式は20箇所とすると記載されています、レントゲン撮影はM-72の設備階耐力壁はつりに伴う20箇所のみとし、21箇所以上はレーザー等の探査機での検査のみで良いと考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>よろしい。</p>
10	<p>M-2 特記仕様書(2) 特別管理産業廃棄物の処分においてアスベスト含有建材の除去のレベルについての記載が有りません。除去レベルは2と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>特記仕様書に記載のと通りの除去及び処分方法としてください。</p>
11	<p>M-2 特記仕様書(2) 環境配慮改修工事 アスベスト含有材リストにおいて保温材:エルボ部保温材(M-7~11)と記載されており、M-7~11の図面注記に「※アスベスト対応処分品として、FCU1台あたり、冷温水20A×2m、ドレン20A×1mの撤去を見込むこと」と記載されていますが、屋内露出配管のみアスベストを含み、M-7~11において実線で図示されている撤去配管(冷温水、ドレン、蒸気)の屋内露出以外の箇所にはアスベストは含まれないと考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>よろしい。 ただし、施工前に特記仕様書に記載の調査を行うこととします。</p>
12	<p>M-2 特記仕様書(2) 環境配慮改修工事 アスベスト処理においてアスベスト含有材リストは空調設備の図面番号です、衛生設備のアスベスト処理は不要と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>よろしい。 ただし、施工前に特記仕様書に記載の調査を行うこととします。</p>
13	<p>上記回答でアスベスト処理が必要な場合は処理数量の分かる資料のご提示をお願いします。</p>	
14	<p>M-7 4階 X12-Y6 通りの前室2とM-8 5階 X5-Y6 通りのNSに、空調遠方操作盤がありますが、撤去と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>よろしい。</p>

15	M-7～10 4～7階 X5-Y4 通りの乾燥室に、ファンコンベクターが各階1台図示されていますが、本体の撤去のみとし、配管撤去工事は無いものと考えて宜しいでしょうか。	よろしい。ただし、機器まわりの露出配管の撤去については本工事に含まれます。
16	M-7～11 配管撤去の切り離し工事において、A棟 4～7階は M-12 に図示されている『A』の作業にて対応できるものと考えて宜しいでしょうか。	よろしい。
17	M-7～11 配管撤去の切り離し工事において、M-11 管理棟にはバルブ等の図示ありません。凍結工法と考えて宜しいでしょうか。	M-108 Y6-X15 の調剤室天井内にバルブがあります。監督員及び施設管理者と打ち合わせの上、工事を行ってください。
18	M-16 機器表においてワイヤードリモコンが205個と記載されていますが、M-26～31 リモコン配線図では新設機器のリモコンは合計197台となります。リモコン配線図を正とし、ワイヤードリモコンは197台と考えて宜しいでしょうか。	よろしい。
19	M-17 機器表において、既設機器の再使用の PAC-5-101～112 は、ドレンアップに○印がありません。しかし M-20 改修図ではドレンアップがある様な配管となっています。機器表を正とし、ドレンアップは無いものとし、冷媒配管とドレン配管は、屋内露出配管と考えて宜しいでしょうか。	天カセエアコン (PAC5-101) は、ドレンアップがあります。M-20 改修図に記載のとおり窓際まで天井内配管としてください。 その他のエアコン (PAC-5-102～112) は、M-17 機器表を正とし屋内露出配管でよろしい。
20	M-18 機器表において、既設機器再使用の AC-1-101～108 はドレンアップに○印がありません。M-24 管理棟平面図の AC-1-101～108 の冷媒配管、ドレン配管共に、屋内露出配管と考えて宜しいでしょうか。	よろしい。
21	M-18 機器表において、既設機器の再使用の PAC-1-108,109,112,113 は、付属品にドレンアップが記載されていませんが、M-24 改修図では天井カセット形室内機のドレン配管に接続となっていますので、既設機器 PAC-1-108,109,112,113 には、ド	M-18 機器表を正とし屋内露出配管でよろしい。

	<p>レンアップが付いているものと考えて宜しいでしょうか。</p> <p>ドレンアップが無い場合、各室で屋内露出配管にて屋外ドレン横引き管に接続するものと考えて宜しいでしょうか。</p>	
22	<p>M-19～22 A 棟 4～7階のファンコイルユニットの撤去工事において、ファンコイルのスイッチは本体 1 台につき 1 個と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>M-7～11 に記載のファンコイルユニットの撤去工事において、ファンコイルのスイッチは本体 1 台につき 1 個と考えてよろしい。</p>
23	<p>M-19～22 A 棟 4～7階のファンコイルユニットの撤去工事において、電磁弁の記載がありません。配線撤去工事は不要と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>M-7～11 に記載のファンコイルユニットの撤去工事において、電磁弁の配線撤去工事は不要と考えてよろしい。</p>
24	<p>M-19～22 A 棟 4～7 階において、Y1、Y3、Y5、Y7 通りを貫通する配管は、大梁、窓枠、カーテンボックス等を考慮すると高い位置でのコア抜きは不可と思われます。配管は、腰壁でコア抜きをし、屋内露出で立ち下げてから外壁を貫通すると考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>よろしい。</p>
25	<p>M-19 4 階改修において、AC-17 の「①サーモスタット・サーモケースの撤去を行い。②ヒューミディスタット・サーモケースの取外し、再取付を行う。」と記載されていますが、①の内容は M-7 4 階撤去図 X7-Y6 にプロットしているものを撤去とし、②の内容は空調機に取付けているものと考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>①よろしい ②X7-Y6 の位置で廊下面に取付としてください。</p>
26	<p>M-19 4 階改修において、AC-18 の「ヒューミディスタット・サーモケースの取外し、再取付を行う。」と記載されていますが、空調機に取付けているものと考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>M-19 4 階改修図面の「③ AC-18 用のヒューミディスタット・サーモケースの取外し、再取付を行う。」という記載は誤記です。記載がないものとして考えてください。</p>
27	<p>M-20～22 配管図において、K-50,-80 電極室蒸気加湿器のドレン配管が、天井内のドレン配管に接続になっていますが、電極室蒸気加湿器はドレンアップメカの取り付けが</p>	<p>電極式蒸気加湿器のドレン配管は腰壁を貫通し屋外にて専用の縦管を設けるものとしてよろしい。</p>

	<p>不可な機種となります。加湿器のドレンは外壁の腰壁を貫通し屋外にて専用の縦管を設けるものとして宜しいでしょうか。</p>	
28	<p>M-20~22 配管図において、K-50,-80 電極室蒸気加湿器のドレン配管は高温(100℃)になるため、管材をSGP-白として宜しいでしょうか。</p>	<p>よろしい。</p>
29	<p>M-20~22 配管図において、各階のパントリーは天井解体を行わないエリアとなっていますが、冷媒配管の縦管があるためその部分の天井解体が必要になります。天井解体復旧は建築工事と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>よろしい。</p>
30	<p>M-26 4階シャワー室のH-1 遠赤外線ヒーターのスイッチが図示されていません。自動制御工事と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>よろしい。</p>
31	<p>M-41,42 換気設備機器表において、全熱交換器と浴室暖房乾燥機以外のスイッチ工事は、電気工事と考えて宜しいでしょうか。 また、全熱交換器、浴室暖房乾燥機のスイッチ工事は、自動制御工事と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>よろしい。</p>
32	<p>M-40 既設ファン使用リストに記載のファンおよび空調機のメーカーおよび品番を御教示願います。</p>	<p>AC-17 : クボタ、MPH-12 AC-18 : クボタ、MPH-6J AC-20 : クボタ、MPH-10J AC-21 : クボタ、MPH-12J AC-22 : クボタ、MPH-12J F-35 : タニヤマ、2MAF F-36 : タニヤマ、2MAF F-38 : 荏原製作所、3 1/2SRM3 F-39 : 荏原製作所、3SRM3 F-42 : タニヤマ、1 3/4MAF F-43 : 荏原製作所、1 3/4SMM II F-46 : テラル、CLF III-No2 1/2 F-47 : タニヤマ、1 1/2MAF</p>
33	<p>M-46~49 ダクト改修工事の外壁貫通部において「窓ガラス改修(建築工事)」と記載がありますが、窓ガラス貫通のダクトは、屋内露出仕様と考</p>	<p>よろしい。</p>

	えて宜しいでしょうか。	
34	M-46~48 5~7FのX11-Y4通り付近にある給気ファン(OF-3000S,-1800S)のウエザーカバーは、本工事と考えて宜しいでしょうか。	よろしい。
35	M-50 B1 階男子更衣室、女子更衣室のダクト(1800×800)は残置した状態で改修後のダクトは納まるものと考えて宜しいでしょうか。	よろしい。
36	M-63 系統図(改修)において既設高架水槽にタッピングフランジ取り出し工事のため既設水槽メーカー名を御教示願います。	三菱樹脂です。
37	M-51~M-62 撤去において撤去配管材料に通気管の記載がありません、既設通気管の配管材料は配管用炭素鋼鋼管SGP(白)で宜しいでしょうか。	よろしい。
38	M-52 衛生器具表(撤去)において再使用撤去と記載されている衛生器具がありますがM-64 衛生器具表(改修)では取外し・再取付と記載されています、再使用撤去の衛生器具は取外し・再使用と読み替えて宜しいでしょうか。	よろしい。
39	M-65 衛生器具表(2)(改修)において6F医局(講座9)単水栓(立型)が1個記載されていますが、M-69 6階平面図の医局(講座9)には立水栓が記載されていません、立水栓は不要と考えて宜しいでしょうか。	M-65 衛生器具表(2)(改修)を正とし、6F医局(講座9)には単水栓(立型)を設置するものとしてください。
40	M-66 設備階の保温の仕様は隠蔽仕様で宜しいでしょうか。	M-66 に記載の屋外配管については、屋外露出仕様としてください。屋内配管については隠蔽仕様でよろしい。
41	M-66 1階~設備階平面図において3階から4階の間の設備階の床スラブがある範囲はフロー全面と考えて宜しいでしょうか。 部分的な場合は図示にて御指示願います。	よろしい。

42	M-115 工事区分表において既設の天井解体及び復旧が記載されていません、既設天井の解体復旧は建築工事と考えて宜しいでしょうか。	よろしい。
43	天井内のダクトおよび配管撤去は、天井撤去工事後に行えるものと考えて宜しいでしょうか。	よろしい。
44	M-115 工事区分表の項目 32,33 において、ドラフトチャンバー関連の記載がありますが、該当工事は無いものと考えて宜しいでしょうか。	ドラフトチャンバー用のダクトを本工事とします。